

飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクトの推進

ベトナム・タイで清流の国ぎふPR

【日 程】

平成28年5月22日（日）～5月27日（金） 5泊6日

【目 的】

次の目的で行われる、岐阜県による海外戦略展開の現状を視察し、ベトナム・タイでの県内企業の経済状況、岐阜県産品の流通状況、観光状況等を把握するための海外事情調査

- ① 観光誘客、県産品・農産物輸出に向けたトップセールス（飛騨・美濃じまん海外戦略プロジェクト）
- ② ベトナム・ゲアン省との交流促進

【主な内容】

<ベトナム ビン・ハノイ>

- ・ベトナム進出県内企業との懇談会
- ・ゲアン省関係者との面談
- ・ゲアン省ベトナム・日本友好協会の交流行事への出席
- ・ベトナム政府関係者との面談
- ・ベトナム投資開発銀行（BIDV）会長との懇談
- ・大手訪日旅行会社（ハノイ・ツーリスト）幹部との面談
- ・飛騨牛フェアの開催

<タイ バンコク>

- ・タイ政府関係者との面談
- ・国際総合食品関係見本市「タイフェックス（THAIFEX）2016」岐阜県ブース訪問
- ・大使公邸における、観光・食・モノ一体PRイベント

【参加者】

県関係者のほか

市町村長：高山市長、関市長、

民間事業者等：大学関係者、金融機関関係者、全農関係者、観光事業者、県内関係企業
ほか

■ベトナム進出県内企業（岐阜・ベトナム友好協会会員企業）との懇談会

○日時：平成28年5月22日（日） 13:30～15:30

○場所：ホテル・ニッコー・ハノイ

○面談者

- ・湯峰ソーイング(株)専務取締役 政井 一哉
- ・ムトー精工(株) General Director 梅本 恭司
- ・矢橋ホールディングス(株)代表取締役社長 矢橋 龍宜
- ・濃飛倉庫運輸(株)現地法人代表者 五十嵐 秀一
- ・TSUCHIYA(株)上席常務執行役員兼海外事業本部副本部長 松下 千昭
- ・ビナ東海パウデックス Manager 加藤 正幸
- ・丹羽鑄造(株) General Director 丹羽 大
- ・(株)ハシマ General Director 角田 敦司、Manager 大塚 俊輔
- ・(株)鈴木栄光堂 工場長 渡邊 晃史

○岐阜県側

- ・知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長、高山市長
- ・森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
- ・福井 博一 岐阜大学応用生物科学研究科長
- ・村瀬 幸雄（株）十六銀行 頭取
- ・三浦 文彦（株）十六銀行 専務取締役
- ・石川 直彦（株）十六銀行 秘書役
- ・川瀬 寛之（株）十六銀行 海外サポート部海外営業グループ課長代理
- ・臼井 猛（株）大垣共立銀行 専務取締役
- ・伊藤 健太郎（株）大垣共立銀行 海外事業推進部調査役
- ・大野 寿（株）大垣共立銀行 ホーチミン駐在事務所長

○概要・所感

ベトナム進出企業の現状及び、東南アジアにおける景況、今後の見通し等について活発な意見交換がなされた。主な意見は以下のとおり。

- ・東南アジアはまだまだ勢いがある。TPPの発効に大いに期待している。
- ・近隣に必要なサプライヤーがないので、岐阜の企業がどんどん進出されることに期待している
- ・ベトナムでは地域ごとに法律の解釈が異なるなど、地域特有の違いに苦勞する



■ ゲアン省関係者との夕食懇談

○日時：平成 28 年 5 月 22 日（日） 21：00～21：30

○場所：ムオン・タン・ソン・ラムホテル

○面談者

- ・ ホー・ドゥック・ホック 国家監査院総裁（前ゲアン省共産党書記長）
- ・ グエン・スアン・ドウオン 人民委員会委員長
- ・ レ・ゴック・ホア 人民委員会副委員長
- ・ タン・ゴック・ドン 外務局長
- ・ パン・ドク・ソン 人民委員会副部長

○岐阜県側

- ・ 知事、県議会議長、観光国際局長
- ・ 森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
- ・ 矢橋 龍宜 矢橋ホールディングス（株）代表取締役社長
- ・ 矢橋 龍樹 矢橋ホールディングス（株）取締役

○概要

ゲアン省の幹部と夕食をとりながらの意見交換。幹部からは、ゲアン省への訪問を歓迎するとともに、岐阜県との交流の発展に期待したい旨の発言があった。



■ ゲアン省関係者との面談

○日時：平成 28 年 5 月 23 日 10：45～11：30

○場所：ゲアン省政府庁舎

○面談者

- ・ グエン・ダック・ヴィン 共産党書記長
- ・ グエン・スアン・ドウオン 人民委員会委員長
- ・ レ・ゴック・ホア 人民委員会副委員長
- ・ パン・ドク・ソン 人民委員会副部長
- ・ タン・ゴック・ドン 外務局長
- ・ カオ・チ・ヒエン 人民委員会副委員長
- ・ その他 ゲアン省部局幹部（貿易産業局、投資計画局、文化・スポーツ・観光局、教育研修局、農業農村発展局）

○岐阜県側

- ・ 知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長、高山市長
- ・ 森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
- ・ 福井 博一 岐阜大学応用生物科学研究科長

- ・村瀬 幸雄 十六銀行 頭取
- ・三浦 文彦 十六銀行 専務取締役
- ・臼井 猛 大垣共立銀行 専務取締役
- ・杉山幹夫 岐阜新聞社名誉会長
- ・矢橋 龍宜 矢橋ホールディングス（株）代表取締役社長
- ・矢橋 龍樹 矢橋ホールディングス（株）取締役
- ・加藤 孝義 （株）岐孝園代表取締役

○概要・所感

ゲアン省の幹部との意見交換。ゲアン省側からは、農業にかかる人材交流、岐阜大学との連携、貿易、投資、観光・文化、医療、労働人材派遣など、幅広い分野にわたり提案、要望が示された。これに対し、知事からは、「農業研修者の受け入れ拡大について検討する」、「岐阜県への観光誘客や飛騨牛の取り扱い店の新規開拓について協力願いたい」などの回答。また、岐阜大学からは、「大学間でどのような連携ができるか、早速事務レベルで詰めていきたい」と回答がされた。十六銀行からは、「今後、ゲアン省にターゲットを絞った投資セミナーを実施していきたい」との回答がなされ、幅広く岐阜県とゲアン省とのポジティブな関係構築が進むことが期待できると感じた。



■岐阜・ゲアン観光パネル展テープカット

○日時：平成28年5月23日（月） 15：30～16：00

○場所：ホーチミン広場

○出席者

<ゲアン省側>

- ・グエン・ダック・ヴィン 共産党書記長
- ・グエン・スアン・ドゥオン 人民委員会委員長
- ・レ・ゴック・ホア 人民委員会副委員長
- ・パン・ドク・ソン 人民委員会副部長
- ・タン・ゴック・ドン 外務局長
- ・カオ・チ・ヒエン 人民委員会副委員長
- ・その他 ゲアン省部局幹部（貿易産業局、投資計画局、文化・スポーツ・観光局、教育研修局、農業農村発展局）

<岐阜県側>

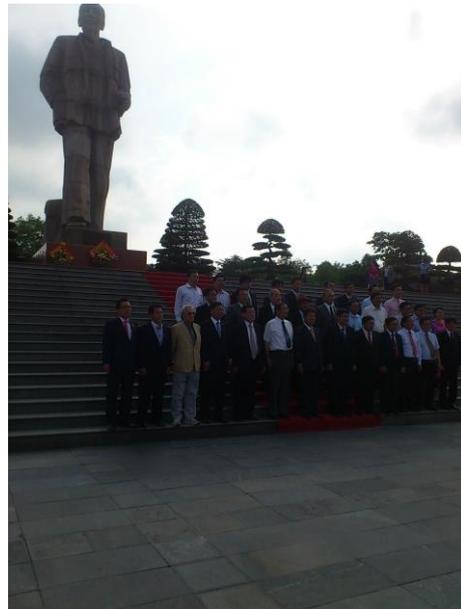
- ・知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長、高山市長
- ・森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
- ・福井 博一 岐阜大学応用生物科学研究科長
- ・杉山 幹夫 岐阜新聞社 名誉会長
- ・村瀬 幸雄 （株）十六銀行 頭取
- ・三浦 文彦 （株）十六銀行 専務取締役
- ・臼井 猛 （株）大垣共立銀行 専務取締役
- ・矢橋 龍宜 矢橋ホールディングス（株）代表取締役社長
- ・矢橋 龍樹 矢橋ホールディングス（株）取締役
- ・加藤 孝義 （株）岐孝園 代表取締役

○概要・所感

岐阜・ゲアン観光パネル展の開催を記念した式典及びテープカットが行われた。白川郷を中心に岐阜県の美しい自然が大きなパネルに仕立てられ、展示されていたが、ホーチミン広場は広大であるため、もう少し目立つ工夫が必要と感じた。

また、先方のたつての希望により、岐阜県側出席者全員で、ホー・チミン像への参拝を行った。現地ガイドによれば、ベトナム国民の間では、ホー・チミンは絶大な人気を誇るとのこと。公園は整然としており、今でも尊敬の念を集めていることがうかがえた。





■ ゲアン省ベトナム・日本友好協会との交流行事

○日時：平成 28 年 5 月 23 日（月） 17：30～19：00

○場所：ムオン・タン・ソン・ラムホテル

○出席者

<ゲアン省側>

- ・グエン・ダック・ヴィン 共産党書記長
- ・グエン・スアン・ドウオン 人民委員会委員長
- ・レ・ゴック・ホア 人民委員会副委員長
- ・パン・ドク・ソン 人民委員会副部長
- ・タン・ゴック・ドン 外務局長
- ・カオ・チ・ヒエン 人民委員会副委員長
- ・その他 ゲアン省部局幹部（貿易産業局、投資計画局、文化・スポーツ・観光局
教育研修局、農業農村 発展局）
- ・グエン・スウアン・ズー ゲアン省ベトナム・日本友好協会会長 他約 90 名

<岐阜県側>

- ・知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長、高山市長
- ・森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
- ・福井 博一 岐阜大学応用生物科学研究科長
- ・杉山 幹夫 岐阜新聞社 名誉会長
- ・村瀬 幸雄 （株）十六銀行 頭取
- ・三浦 文彦 （株）十六銀行 専務取締役
- ・臼井 猛 （株）大垣共立銀行 専務取締役
- ・矢橋 龍宜 矢橋ホールディングス（株）代表取締役社長
- ・矢橋 龍樹 矢橋ホールディングス（株）取締役
- ・加藤 孝義 （株）岐孝園 代表取締役

○概要・所感

ゲアン省ベトナム・日本友好協会が岐阜県訪問団を歓迎して行われた夕食会。岐阜、ベトナム双方から、伝統芸能の披露や観光 PR が行われた。本県の地歌舞伎に大きな歓声が上がっていたほか、説明に聞き入る人も多く見受けられた。



■ベトナム農業・農村開発大臣との面談

- 日時：平成28年5月24日（火） 8：30～9：20
- 場所：農業・農村開発省庁舎内
- 面談者：カオ・ドゥック・ファット農業・農村開発大臣
- 出席者
 - ・知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長、高山市長
 - ・森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
 - ・杉山 幹夫 岐阜新聞社 名誉会長
 - ・村瀬 幸雄 （株）十六銀行 頭取
 - ・臼井 猛 （株）大垣共立銀行 専務取締役

○概要・所感

県からは、飛騨牛や鮎、富有柿など県の代表的な食材を紹介するとともに、柿の輸入規制の撤廃について要望。大臣からは、規制撤廃について早急に善処する旨の発言があり、今後の県産品の輸出に期待が持てると感じた。



■ベトナム文化・スポーツ・観光大臣との面談

- 日時：平成28年5月24日（火） 9：50～10：30
- 場所：文化・スポーツ・観光省庁舎内
- 面談者：グエン・コック・ティエン文化・スポーツ・観光大臣
- 出席者
 - ・知事、県議会議長、観光国際局長、高山市長
 - ・森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）

○概要・所感

県からは、2020年に開催が決まった東京オリンピックに向けた合宿地として、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアを紹介した。多くのアスリートが当該エリアでトレーニングを積んでいることなどをPR。大臣からは、利用について検討したい旨の発言があった。

また、観光資源の面では、国の中央にある地の利や森林が多いという自然環境がある点でフエ省が高山市に類似していることから、両者の交流について要望があり、今後の連携に期待が持てると感じた。



■BIDV（ベトナム投資開発銀行）会長との面談

○日時：平成28年5月24日（火） 12:00～14:00

○場所：BIDVタワー

○面談者：チャン・バック・ハー BIDV 会長
ファン・デウク・トゥ 頭取 ほか

○出席者

- ・知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長、高山市長
- ・森脇 久隆 岐阜大学学長（岐阜・ベトナム友好協会会長）
- ・杉山 幹夫 岐阜新聞社 名誉会長
- ・村瀬 幸雄 （株）十六銀行 頭取
- ・三浦 文彦 （株）十六銀行 専務取締役
- ・臼井 猛 （株）大垣共立銀行 専務取締役
- ・中村 一 岐阜県観光連盟理事

○概要・所感

ハー会長からは、岐阜県との人的交流や投資促進等に対し、終始前向きな意見・提案があった。花き研修生の受け入れや農業の専門家の受け入れ、観光や投資セミナーなど、本県と BIDV の間で速やかに実施するなどの合意が図られた。

また、個人的にもハー会長と旧交を温めることができ、感慨深いものがあった。この縁を岐阜県、ベトナムの発展につなげていければと決意を新たにした。



■ハノイツアーリスト幹部との面談

- 日時：平成28年5月24日（火） 15：40～16：30
- 場所：ハノイツアーリスト社
- 面談者：ムエン・ミン・チェン ハノイツアーリスト会長
ルー・デュック・ケ ハノイツアーリスト社長
- 出席者
 - ・知事、県議会議長、観光国際局長、高山市長、関市長
 - ・中村 一 岐阜県観光連盟理事

○概要・所感

ハノイ及びベトナム全土において、日本に対する関心は高まっているとのこと。社長からは、「本物の日本は岐阜県にある」、「飛騨牛の味は、今も口に残っている」などの頼もしい発言もあった。

また、高山市長、関市長からそれぞれ両市のPRをされたことを受け、「素晴らしい情報をいただいた。今後は、こういったディスカウントをしていただけるかなど、具体的な話をしたい」と商品開発に向け、非常に前向きなコメントがあったほか、ハノイツアーリストで進行中のリゾート開発にも岐阜県の関与をお願いしたい旨の発言があった。

機は十分に熟しており、高山、関の両市以外にも、県内各市町村から先方に対し積極的な情報発信が行われれば、確実に実を結ぶと感じた。



■飛騨牛フェア

- 日時：平成28年5月24日（火） 18：00～20：30
- 場所：ベトナム国ガバメントハウス（国営の迎賓館）
- 出席者
 - ベトナム政府関係者、流通業者、レストラン関係者、マスコミ関係者 など

○概要・所感

オープニングでは、来県したことのあるレストラン経営者による岐阜県に関するプレゼンテーションが行われた。実際に岐阜県を肌で感じた人の言葉は、多くのベトナム人に対する訴求効果があったと考える。

来場者には、飛騨牛や鮎の料理、日本酒などが振る舞われ、好意的な意見が多くあった

ことから、いずれもベトナム人の嗜好に合うものと推察される。特に、飛騨牛の握り寿司やステーキなどは、言葉のとおり好評であることがうかがえ、岐阜ブランドの普及に期待を持てると感じた。



■タイ国観光・スポーツ大臣との面談

○日時：平成 28 年 5 月 26 日（木） 9：20～10：10

○場所：観光・スポーツ省庁舎

○面談者：コープカン・ワッタナワランクーン 観光・スポーツ大臣

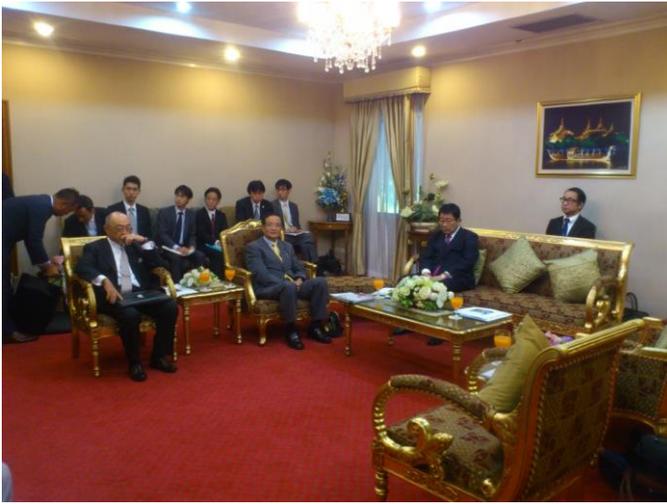
○出席者

- ・知事、県議会議長、観光国際局長、
- ・佐渡島 志郎 在タイ日本大使館特命全権大使
- ・杉山 幹夫 岐阜新聞社名誉会長
- ・土屋 暁（株）大垣共立銀行 頭取
- ・秋葉 和人（株）十六銀行 取締役
- ・中村 一 岐阜県観光連盟 理事

○概要・所感

知事より、岐阜県の PR とともに、2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向け、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの活用を要望。これを受け、大臣からは、「近く日本へ視察団の派遣を予定しており、当該トレーニングエリアも視察したい」旨の発言があった。

また、タイからの送客に引き続き取り組むとの意向が示され、岐阜県への観光ツアーについては「美容体験やおいしい食事を組み込んだ女性向けのツアーや、タイでブームとなっている自転車で各地を巡るツアーの設定をしてはどうか」といった提案があった。



■タイ外務大臣との面談

○日時：平成 28 年 5 月 26 日（木） 11：00～11：50

○場所：外務省庁舎

○面談者：ドーン・ポラマツトウィナイ 外務大臣

○出席者

- ・知事、県議会議長、観光国際局長
- ・杉山 幹夫 岐阜新聞社名誉会長
- ・土屋 嶮（株）大垣共立銀行 頭取
- ・秋葉 和人（株）十六銀行 取締役

○概要・所感

知事より、岐阜県の PR を実施。岐阜県への更なる観光客の増加と、飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアの活用、農業や内水面漁業での人材交流について協力を要望。これを受けて大臣からは、「妻が高山市に 2 回行ったことがある。とても楽しかったという話を聞いているところ。自分も日本に行く際は、ぜひ岐阜県に行きたい。飛騨御嶽高原高地トレーニングエリアについては、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、良い情報を聞くことができた。内水面漁業については、タイにとっても学ぶものが多いと考える。」等の前向きな発言があった。



■農業協同組合省次官との面談

- 日時：平成 28 年 5 月 26 日（木） 13：00～13：50
- 場所：農業協同組合省庁舎
- 面談者：サッチャイ・スリボンシュ 農業協同組合省次官
- 出席者
 - ・知事、県議会議長、観光国際局長、農政部次長
 - ・秋葉 和人（株）十六銀行 取締役

○概要・所感

知事から、内水面行業における交流・連携の一環として、本県の内水面漁業研修センターでの研修生の交流や研究協力を提案。次官からは、「すぐに担当に指示する」との回答があった。面談終了後、すぐさまタイ政府と県の事務レベルの打ち合わせの場が設けられ、タイから研修生が派遣されることが決定し、今後の連携に大いに期待できると感じた。



■国際総合食品関係見本市「タイフェックス（THAIFEX）視察

- 日時：平成 28 年 5 月 26 日（木） 14：50～15：20
- 場所：タイ・バンコク インパクト展示会場
- 出展者
 - 土岐市陶磁器卸商業協同組合
 - 株式会社丸利玉樹利喜蔵商店
 - 有限会社一中陶器店
 - 株式会社山三三宅
 - UTSUWA (THAILAND) CO. LTD
 - 千古乃岩酒造株式会社
 - 株式会社鈴木栄光堂
 - 有限会社三秀商会
 - 飛驒山菜加工
 - MOLZA 株式会社

○概要・所感

タイ最大の「食の見本市」である THAIFeX（タイフェックス）の岐阜県ブースを視察。岐阜県からは、陶磁器、刃物、和紙、酒などが出展された。

出展業者からは、「関心の高さを感じる」、「具体的な商談に至っているものもある」

といった声が聞かれ、岐阜県産品の流通・市場拡大に期待を持つことができた。



■大使公邸での「観光・食・モノ」一体PRイベント

○日時：平成28年5月26日（木） 18：30～20：45（帰国のため20：00頃退席）

○場所：在タイ日本国大使公邸

○出席者：タイ政府関係者、訪日旅行業関係者、メディア関係者、大使館関係者、日系企業関係者など約180名

<岐阜県>

- ・知事、県議会議長、観光国際局長、観光国際戦略顧問、農政部次長
高山市長、関市長
- ・足立 能夫 全国農業協同組合連合会岐阜県本部運営委員会会長
- ・桑田 博之 全国農業協同組合連合会岐阜県本部本部長
- ・手島 恵美 JETRO 岐阜貿易情報センター所長
- ・土屋 嶮（株）大垣共立銀行 頭取
- ・秋葉 和人（株）十六銀行 取締役
- ・齋木 克躬 土岐市陶磁器卸商業組合理事長
- ・吉田 和弘 （有）三秀商会代表取締役社長

○概要・所感

来場者には、飛騨牛の握りやステーキ、しゃぶしゃぶ、鮎の塩焼き、みたけ華ずし、酒が振る舞われるとともに、中津川の地歌舞伎「岐阜自慢三人男」も披露され、役者と写真撮影をするなど、来場者には大変好評であった。歌舞伎という伝統芸能も、有望な観光資源であることを実感した。



総括

- ・ベトナム、タイのいずれの国においても、かつての日本がそうであったように、国民が豊かさを求めるバイタリティにあふれていることを実感した。今後さらに中産層が拡大し、あらゆる財・サービスに対する需要は高まると思われる。
- ・両国とも、既に「日本」について資本の流入や輸出入を通じて、ある程度のイメージ、ブランドが国民の中に定着している印象はあるものの、その中で食材や観光、製品など「岐阜県」というブランドを根付かせる余地は大いにあり、その方法は今後の岐阜県の課題といえると思う。
- ・特に飛騨牛・鮎については、ベトナム、タイの双方において概ね良好な反応であった。東南アジア全域に商機があると考えられることから、トップセールスなど引き続き積極的なプロモーションにより、知名度を上げていく必要があると感じた。特に牛肉は、国内においても産地間競争が激しいことから、他のブランド牛に先んじる、あるいは差別化を図ったPRも必要である。
- ・さらに鮎に関しては、輸送技術の向上を図るなど、輸入拡大に向けた取り組みを継続して推進していくことが肝要。
- ・民間だけでは開くことのできない扉にアクセスするのがトップセールスの意義であり、その意味において、大使館とのコネクションなどを駆使しながら各国、地方政府等の要人へのセールスが行えることは、古田知事の強みである。

我が国は、バブル経済崩壊以降、先進諸国の中で、経済成長が著しく低く推移しており、さらに少子高齢化を控え、ややもすると国民全体に、今後の先行きに希望が持ちづらい雰囲気漂っている。今回のベトナム・ゲアン省において日本語学科の開設が予定されているなど日本語教育に力を入れていることを知ったが、このことは、海外から見れば、まだまだ日本のポテンシャルは高く、魅力的な国（市場）であるということの裏付けであり、国も地方も現状をもう少しポジティブにとらえ、施策を講じる必要があると感じた。

今後のタイ・ベトナム両国における岐阜県のさらなる知名度アップを期待するとともに、この先も実施される諸外国・地域におけるトップセールスについても、その成果が確実に本県経済の活性化につながるような前向きで、戦略的な展開を期待したい。